

## 5. 適格性証明書の交付

「登録申請書」と「振替払込請求書兼受領証（写し）」の受領確認後、前期講習会の場合は9月1日付登録、後期講習会の場合は翌年3月1日付登録の適格性証明書を交付いたします。

## 6. 資格更新について

### 6.1 資格の有効期間

認証された資格の有効期間は、資格登録日より3年間です。

### 6.2 サーベイランス

資格登録後3年を経過する前にサーベイランスの申請を行い、適格性が維持されていることが確認された場合、引き続き3年間有効の適格性証明書を交付します。さらに3年を経過する前にサーベイランスを行えば、もう3年間有効の適格性証明書を交付します。すなわち、サーベイランスを2回受けることができ、登録から通算9年間の資格保有が可能です。

サーベイランスの案内は、資格有効期限の4ヶ月前に、登録されている送付先に送付いたします。なお、サーベイランス手続きの費用は1回につき6,480円（消費税8%含む）です。

### 6.3 再認証

資格登録後9年を経過する前（サーベイランスを2回受けてからさらに3年を経過する前）に、資格の更新を希望する場合は、WES 8107「溶接作業指導者認証基準」に基づく再認証審査を受ける必要があります。再認証の手続きについては、溶接作業指導者の「再認証のご案内」を参照して下さい。

## 7. 個人情報の保護

ご記入いただいた氏名、住所、電話番号等の個人情報は、試験結果通知、適格性証明書の発送、サーベイランス及び再認証案内の通知のためにのみ利用します。詳細については、本協会ホームページの「個人情報の取扱いについて」をご参照下さい。

以 上

# WES 8107 溶接作業指導者認証 受講・受験申込書

写真貼付  
無帽、正面、  
上三分身で  
6ヶ月以内撮影  
ﾀﾞｲ 3.0cm  
ｺﾞ 2.4cm  
裏面に氏名  
全面のり付け

申込日	西暦	年	月	日
-----	----	---	---	---

## 1. 申し込む受講・受験の種別

種別*1				評価試験	
				講習会	筆記試験
A	新規の受講・受験コース			受講（3日間の受講）	必要
B	新規の受講・受験コース (WES 8103 資格既得者)	WES 8103 証明書番号		受講（3日目のみ受講）	必要
C	再試験（前回受験年月と受験地： 年 月、 ）			不要	必要
ご希望される講習会 (受験地)	前期 開催	開催日： 月 日 ~ 月 日 開催地：		後期 開催	開催日： 月 日 ~ 月 日 開催地：

\*1：該当箇所 A、B、C のいずれかに○で囲んで下さい。A、B、C は郵便振替払込書の受講・受験料の A、B、C と対応します。開催日や開催地は新規受験のご案内を参照し、前期開催または後期開催のいずれか、ご希望される講習会をご記入下さい。

## 2. 受講・受験者情報

ふりがな 氏名			生年 月日	西暦	年	月	日	生
ふりがな 勤務先			職種(該当 する番号 に○をつ ける)	1. 鉄骨・橋梁 2. 造船・重機 3. 自動車・輸送用機械 4. 鉄鋼・非鉄金属 5. 圧力容器・プラント 6. 溶接材料・溶接機器 7. 試験・検査 8. 電力及び設備機器 9. 建設(土木)機器 10. その他				
所属部課								
勤務先 所在地	〒							
同上電話No.	( )	同左FAX No.	( )					
自宅住所	〒							
自宅電話No.	( )							
送付先	<input type="checkbox"/>	1. 現住所(自宅)	<input type="checkbox"/>	2. 勤務先	(←いずれか「○」を付けて下さい)			

[注記] ご記入いただいた名前、住所、電話番号等の個人情報は、試験結果通知、適格性証明書の発送、サーベイランス及び再認証案内の通知のためにのみ利用します。詳細については、当協会のホームページの「個人情報の取扱いについて」をご参照下さい。

事務局記入欄	受付番号	開催地	受験番号
--------	------	-----	------

受講・受験者氏名： \_\_\_\_\_

### 3. 該当する受験条件

受験条件*2	資格の内容	資格種目など*3	資格発行団体*4
a	管の突合せ継手で裏当て金なしの資格保有期間が3年を超えている。		
b	板の突合せ継手で裏当て金なしの下向以外の異なる2姿勢以上の資格保有期間がそれぞれ3年を超えている。		
c	上記以外の場合で、下向以外の姿勢の資格保持期間が通算9年を超えていること(連続しなくてもよい)。ただし、2種目以上の資格が重なった期間は重複して加算しない。		

[備考] \*2：該当する受験条件 a、b、c のいずれかを○で囲んで下さい。

\*3：該当する受験条件における資格の種類記号等を記入して下さい（複数でも可）。

例えば、SN-2V、SN-2H など資格内容が分かる記号や資格名称

\*4：資格発行団体を記して下さい。受験条件を満たす分の資格により1団体とは限りません。

厚生労働省（ボイラ溶接士）、日本海事協会（NK溶接士技量資格）、  
AW検定協議会（建築鉄骨溶接技能者資格）、日本溶接協会（JIS溶接技能者）等

### 4. 取得資格の詳細

上記の受験条件を満たす資格の情報について記入して下さい。ひとつの資格で1行に記述できない場合には次の行に記入して下さい。

取得資格 記号など	現保有又は直近の取得資格*5			左記の過去取得情報*6		保有 期間 の計	事務局記入欄	
	登録日	有効期限	証明書番号	登録日	有効期限		保有 期間	受験 資格

[備考] \*5：現保有又は直近の取得資格を記入し、その証明書のコピーを添付して下さい。

\*6：受講・受験の開催日時までに受験に必要な資格保有期間を満たすよう、過去の資格情報をそれぞれ記入して下さい。必ずしも連続していなくても構いませんが、受験条件を満たすに足る期間の過去の取得資格を複数段に記入願います。

### 5. 受講・受験申請についてのご担当窓口

受験条件の問合せや郵便振替払込書の送付先など、受講・受験者以外の方を希望される場合にご記入下さい。ただし、受講・受験票や可否通知書などについては、受講・受験者ご本人宛にて郵送いたします。

ご担当窓口 部署	ご担当者名	電話番号／FAX番号
		/